

高橋圭介研究室 ゼミ紹介

【専門分野】

日本語学（現代日本語を対象とした意味論、文法論）

【研究テーマ】

1. 類義語、多義語の意味分析、及び意味記述における方法論の検討
→意味分析の実践に加えて、分析の際の方法論についても提案しています。
2. 意味研究の知見の応用
→辞書の意味記述の改善や、作文指導、「やさしい日本語」化の際の、適切な語の選択などに、意味分析の成果を活かしていきたいと考えています。

【当ゼミに適している学生】

- ・現代日本語を対象とした研究をしてみたいと考えている学生
- ・言語学の諸分野のうち、特に意味論、(広い意味での) 文法論に興味を持っている学生
- ・認知言語学について勉強してみたいと考えている学生
- ・将来、日本語学の知見を応用できる分野への就職、進学を考えている学生

【当ゼミでの研究に適した分野、テーマ（例）】

- ・類義語、類義表現の意味分析や、多義語における意味拡張、多義構造に関する研究
 - ・比喩やオノマトペなど、従来レトリックの分野で扱われてきたテーマに関する研究
 - ・主に文法論で扱われる形式（助詞、文末形式、構文レベル）を対象とした研究
 - ・まだ十分に慣習化していない表現（新語や、従来とは異なる意味での使用等）の研究
 - ・言語教育への応用を視野に入れた、言語使用の実態調査、従来の仮説の批判的検討
- ※上記以外にも、さまざまな研究テーマが考えられます。言語学は方法論が確立しているので、よいテーマを見つけさえすれば研究を進めやすい分野といえます。現代日本語（のさまざまな現象）に興味を持つ学生をお待ちしています。

【所属しているゼミ生の研究テーマ】

- ・「地域資源」としての方言活用の現状と可能性
- ・自閉症スペクトラム児の間接表現理解に関する考察
- ・形容詞「美しい」が指す主体の変化及び「美しい」の意味変化について
- ・映画のキャッチコピーにおける言語表現の傾向と効果
- ・方言「ワヤ」の若者における用法拡大
- ・認知言語学の観点からみる「塩分」に関する語の使用傾向と意味の広がり

ゼミ配属の要件	なし
配属学生への希望	(1) 当ゼミへの配属を希望する学生は、「日本語学概論」、またはそれに類する言語学の概論的科目を履修していることが望ましい。 (2) 面談をスムーズに進めるため、研究室訪問の際の事前連絡メール本文に志望動機を記すこと。